

膝丸とも呼ばれた「薄緑丸」や「ソハヤノツルキ」など名刀が渋谷に！

特別展 「神に捧げた刀 -神と刀の2000年-」

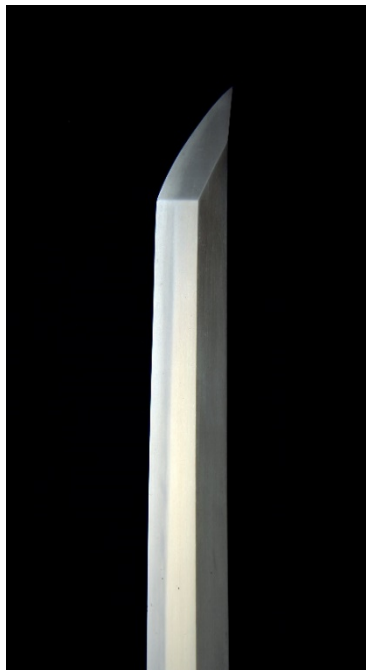
会期：2019年1月22日（火）～3月16日（土）10:00～18:00

場所：國學院大學博物館 企画展示室

國學院大學博物館（東京都渋谷区東4-10-28）では、2019年1月22日（火）～3月16日（土）に、関東を中心とする神社が所有する奉納刀を集めた特別展「神に捧げた刀-神と刀の2000年-」を開催します。

元は「膝丸」とも呼ばれた源義経奉納「薄緑丸」（うすみどりまる）、徳川家康の愛刀「ソハヤノツルキ ウツスナリ」写宮入昭平作、重要文化財「北条氏綱奉納太刀」をはじめとする刀剣を関連資料とともに展示。なぜ刀が神聖なのか。古代にまで遡り、文字資料とともに実際に発掘された考古学資料を通して、その間に答えていきます。

■ 特別展の見どころ



写真はイメージ

1. 貴重な「平家物語」を読みながらみる名刀「薄緑丸」

刀剣にまつわる神話や物語が書かれた古典籍とのコラボ！公開機会の少ない本学図書館所蔵「平家物語」（室町時代写）剣の巻に記された「膝丸」、「薄緑」、そして「髭切」の文字が閲覧できます。（但し公開箇所は時期によって変更します）

2. 家康が愛した刀「ソハヤノツルキ」など徳川家の奉納刀

このほか、有名な刀匠、景安（かげやす）の銘が打たれた名刀、水戸初代藩主徳川頼房奉納の太刀も展示。

3. 東国の雄 北条氏綱の奉納太刀 <重要文化財>

武士の都 鎌倉からやってきた戦国大名の刀剣。刀剣史上、室町期の太刀様式を知る上で貴重な資料といわれる。この太刀献上の恩賞で氏綱の「綱」の字を授けられ、綱広と改名したと伝えられている。

4. 古代の神剣の形！？「節霊（ふつのみたま）大刀」写も展示

古代、神そのものとして扱われた刀剣の具体的な姿を窺わせる特別な刀。霊剣「節霊（布都御魂）」を模した刀のうちのひとつ。

※「ソハヤノツルキ ウツスナリ」写 宮入昭平作

■ 刀剣 9 本を含む 3 5 点の資料 主な展示品

- ・太刀 薄緑丸 [鎌倉時代]（源義経奉納）箱根神社蔵
元は「膝丸」と呼ばれた太刀。義経が春の緑に因んで薄緑と改名
- ・太刀 妙純傳持 ソハヤノツルキ ウツスナリ奉納久能山東照宮 御宝前（三池写）
[昭和中期]（宮入昭平作）久能山東照宮蔵
徳川家康の愛刀で、刀匠三池典太光世の作「三池の刀」を模した刀
- ・太刀 北条氏綱奉納 [戦国時代]（相州綱家作・康國作）鶴岡八幡宮蔵 ※国指定重要文化財
- ・太刀 銘景安 [平安時代末期]（水戸藩主・徳川頼房奉納）鹿島神宮蔵 ※茨城県指定文化財
- ・節霊大刀（ふつのみたま）写 [明治時代]（原品：石上神宮出土／内反素環頭大刀／菅原包則作）北澤八幡神社蔵

■ 特別展「神に捧げた刀-神と刀の2000年-」概要

会期 : 2019年1月22日(火)～3月16日(土) ※会期中休館日: 2月2日(土)、2月3日(日)
場所 : 國學院大學博物館 企画展示室、開館時間: 10:00～18:00 (入館は17:30まで)
入館料 : 無料、主催: 國學院大學博物館
協力 : 鹿島神宮、北澤八幡神社、久能山東照宮、鶴岡八幡宮、箱根神社 ※五十音順
HP : <http://museum.kokugakuin.ac.jp/>

■ 特別展開催の趣旨

テーマ: 「なぜ刀が神聖なのか」

刀剣は、日本の神祭りの長い歴史のなかで、神のはたらきを表したり、神への重要な捧げ物と位置づけられてきました。本展では、古代の『古事記』『日本書紀』、中世の『吾妻鏡』などの歴史書にみる“古代祭祀と刀剣”や、それまつわる“伝説”、中世東国の武士と神社への信仰などをテーマにその変遷をたどり、神や神社と刀剣の関係について、その歴史的背景を明らかにしていきます。

■ 期間中関連イベント【ミュージアムトーク】

4回にわたり、各講師がテーマに沿って刀の歴史を紐解きます。参加無料、予約不要、館内ホールにお集まりください。



<第1回> 日時: 2019年1月26日(土) 14:00～15:00

講師: 笹生衛 (本館館長・本学教授)

内容: 「刀の神と神の刀」

日本列島の人々が「鉄の刀」と出会い、その威力を実感し、そこに神を感じた物語。『古事記』『日本書紀』の神話や考古学からその歴史を紐解く。

<第2回> 日時: 2019年2月9日(土) 15:30～16:30

講師: 笹生衛 (本館館長・本学教授)・吉永博彰 (本学助教)

内容: 「中世東国武士の神社信仰と刀剣」

<第3回> 日時: 2019年2月23日(土) 14:00～15:00

講師: 原田一敏 (ふくやま美術館館長・東京藝術大学名誉教授)

内容: 「神に捧げた刀」

<第4回> 日時: 2019年3月2日(土) 15:00～16:00

講師: 内川隆志 (本館副館長)・黒沢義文 (刀剣研究家)

内容: 「愛しき刀-その歴史と扱い-」

■ 國學院大學博物館 アクセス



國學院大學博物館

〒150-8440 東京都渋谷区東4-10-28 (國學院大學渋谷キャンパス内)

【アクセス】

- 渋谷駅 (JR山手線・地下鉄・京王井の頭線・東急各線) から徒歩約13分
- 渋谷駅 (JR埼京線) 新南口から徒歩約10分
- 表参道駅 (地下鉄半蔵門線・銀座線・千代田線) B1出口から徒歩約15分
- 恵比寿駅 (JR山手線・地下鉄日比谷線) から徒歩約15分